



# News Release

2021年8月26日  
NITE（ナイト）  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
製品安全センター（東京）

## 災害時発生時に活躍する製品の事故を防ぎましょう ～関東甲信越における事故を中心に～

### 1. 関東甲信越地方の災害時発生時に活躍する製品の事故

#### （1）年度別事故発生件数と被害状況

2011年度から2020年度の間、NITE（ナイト）が収集した製品事故情報<sup>※1</sup>において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した、災害時発生時に活躍する製品の事故のうち、誤使用・不注意による事故及び経年劣化による事故は37件ありました。災害時発生時に活躍する製品の事故のうち、誤使用・不注意による事故及び経年劣化による事故について、関東甲信越の都県別の年度別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、製品別事故発生件数を表3に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

表1. 年度別事故発生件数

	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
2011年度					1	3	1				5
(内数)火災事故						(2)	(1)				(3)
2012年度						2	1				3
(内数)火災事故						(1)					(1)
2013年度				1							1
(内数)火災事故											(0)
2014年度							1				1
(内数)火災事故											(0)
2015年度			1	2			1				4
(内数)火災事故				(2)			(1)				(3)
2016年度						3	1				4
(内数)火災事故						(2)	(1)				(3)
2017年度			2			2	1				5
(内数)火災事故			(2)			(1)	(1)				(4)
2018年度				1	3	3	1				8
(内数)火災事故				(1)	(2)	(1)	(1)				(5)
2019年度	1				1	1					3
(内数)火災事故	(1)				(1)	(1)					(3)
2020年度						3					3
(内数)火災事故						(2)					(2)
合計	1	0	3	4	5	17	7	0	0	0	37
(内数)火災事故	(1)	(0)	(2)	(3)	(3)	(10)	(5)	(0)	(0)	(0)	(24)

表 2. 被害状況別事故発生件数

			茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計	
被害状況	人的被害	死亡			1								1	
		(内数)火災事故												(0)
		重傷					1	1	1					3
		(内数)火災事故							(1)					(1)
	物的被害	軽傷				1		8	3					12
		(内数)火災事故						(4)	(2)					(6)
		拡大被害			2	2	2	3	2					11
		(内数)火災事故			(2)	(2)	(2)	(3)	(2)					(11)
	製品破損	製品破損	1			1	2	5	1					10
		(内数)火災事故	(1)			(1)	(1)	(3)						(6)
被害なし													0	
(内数)火災事故													(0)	
合計			1	0	3	4	5	17	7	0	0	0	37	
(内数)火災事故			(1)	(0)	(2)	(3)	(3)	(10)	(5)	(0)	(0)	(0)	(24)	

表 3. 製品別事故発生件数

製品名	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
カセットこんろ			1	2		7	3				13
(内数)火災事故			(1)	(2)		(6)	(3)				(12)
ライター			1	1	2	6	2				12
(内数)火災事故			(1)		(1)	(2)	(1)				(5)
携帯発電機	1		1			4	1				7
(内数)火災事故	(1)					(2)					(3)
モバイルバッテリー					2		1				3
(内数)火災事故					(2)		(1)				(3)
懐中電灯					1						1
(内数)火災事故											(0)
ろうそく				1							1
(内数)火災事故				(1)							(1)
合計	1	0	3	4	5	17	7	0	0	0	37
(内数)火災事故	(1)	(0)	(2)	(3)	(3)	(10)	(5)	(0)	(0)	(0)	(24)

## (2) 関東甲信越地方において発生した事故の事例

## ① カセットこんろによる事故

・ 2017年9月、東京都、軽傷

(事故内容)

カセットこんろを使用中、カセットボンベが破裂して、周辺を焼損し、家人1人が火傷を負った。

(事故原因)

縁側でカセットこんろの両側面、背面及び底面を段ボール紙で囲った状態で鍋を載せて使用したため、こんろの火が段ボール紙に着火し、カセットボンベが過熱されて内圧が上昇して破裂したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「周囲に燃えやすいものを置かない。火をつけたままそばを離れない。」旨、記載されている。

## ② モバイルバッテリーによる事故

・ 2018年9月、千葉県、製品破損

(事故内容)

モバイルバッテリーを焼損する火災が発生した。

(事故原因)

使用者が誤ってモバイルバッテリーを洗濯し水没させたため、乾燥させた際、浸入した水分により基板上で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。

## ③ 携帯発電機による事故

・ 2015年12月、群馬県、死亡

(事故内容)

物置小屋で携帯発電機を使用していたところ、一酸化炭素中毒で1名が死亡した。

(事故原因)

十分な換気がない屋内で携帯発電機を使用したため、排気ガスにより屋内の一酸化炭素濃度が上昇し、一酸化炭素中毒に至ったものと推定される。

なお、本体及び取扱説明書には、「排気ガス中毒のおそれがあるため、屋内など換気の悪い場所で使用しない。」旨、記載されている。

(本件に関する問い合わせ先)

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者：松本（まつもと）、佐藤（さとう）、松岡（まつおか）

電話：03-3481-1820